

**問1** 比例代表制における議席配分の方法として、日本で採用されている計算方式について述べた次の文章の空欄にあてはまる語句として正しいものを答えなさい。「この方式では、各政党の得票数を1、2、3…と順に整数で割り、その結果得られた数値（商）が大きい順に、定数に達するまで各政党に議席を割り当てる。この計算方式を（ ）という。」（2022年 福島県公立入試 類似）

1. ドント式                      2. 小選挙区制                      3. 拘束名簿式                      4. 最高裁判所裁判官国民審査

**問2** 日本国憲法第14条の「法の下での平等」の精神に基づき、選挙制度において採用されている「一人一票」の原則の説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 有権者の間での票の価値に差をつけず、一人ひとりが持つ票の重みを均等に扱うこと      2. 一定の年齢に達したすべての国民に、納税額に関係なく選挙権を与えること      3. 代表者を間接的な形ではなく、有権者が自ら投票によって直接的に選出すること      4. 誰がどの候補者に投票したのか、他人に知られないように無記名で投票すること

**問3** 日本の衆議院議員選挙などで採用されている、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶ選挙制度と、各政党の得票数に応じて議席を配分する選挙制度を比較した説明として、比例代表制の特徴にあてはまるものはどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）

1. 特定の大きな政党が議席を独占しやすいため、政権が安定する傾向がある。      2. 得票率に応じて議席が配分されるため、死票が少なく、多様な意見を議会に反映させやすい。      3. 1つの選挙区から1人しか当選しないため、候補者個人の資質が重視されやすい。      4. 落選した候補者に投じられた票が「死票」となり、国民の意見が反映されにくい欠点がある。

**問4** ある年の衆議院議員選挙の統計において、議員1人あたりの有権者数が東京1区では約48万人、鳥取1区では約24万人となっていました。この2つの選挙区における一票の価値（重み）の比較について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 鳥取1区の一票の価値は、東京1区の一票の価値の約2倍である。      2. 東京1区の一票の価値は、鳥取1区の一票の価値の約2倍である。      3. どちらの選挙区も選出される議員は1人であるため、一票の価値は等しい。      4. 一票の価値は投票率によって決まるため、有権者数の差は関係ない。

**問5** 日本の選挙制度において、投票用紙に自らの氏名を記入しない「無記名投票」が採用されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 投票者がどの政党や候補者に投票したかを秘密にすることで、投票の自由を保障し、外部からの報復や干渉を防ぐため。      2. 一定の年齢に達したすべての国民に、財産や性別に関係なく選挙権を与えることを保障するため。      3. 有権者が代表者を自分たちの意思で直接選出することを可能にし、政治への関心を高めるため。      4. 一票の価値がすべての有権者の間で等しくなるように調整し、不公平な格差をなくすため。

**問6** 日本の選挙制度の歩みを振り返ると、かつては性別や納税額によって参政権が厳しく制限されていました。1945年の法改正により、それまでの制限が大幅に見直され、満20歳以上の男女に選挙権が認められるようになりました。このように、財産、性別、社会的身分などによる制限を設けず、一定の年齢に達したすべての国民に参政権を認める制度を何といいますか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 普通選挙                      2. 平等選挙                      3. 直接選挙                      4. 秘密選挙

**問7** 日本の年代別投票率に関する統計では、60代の投票率が約70%と高い水準にあるのに対し、20代は約30~40%と全世代で最も低い傾向にあります。この「低い投票率」という現状と「少子高齢化」という社会背景が組み合わさった時に生じる民主主義上の懸念について、正しい説明を選びなさい。（2021年 長野県公立入試 類似）

1. 人口が少なく投票率も低い若年層よりも、人口が多く投票率も高い高齢層の意向が政治を動かしやすい。      2. 若年層は人口が多いため、投票率が低くても高齢層と同等の政治的発言権を維持できる。      3. 投票率の格差は、各自治体の一票の格差を是正することによってのみ解決される問題である。      4. 少子高齢化の影響で若者の投票率が向上しているため、世代間の意見の反映に偏りはなくなっている。

**問8** 日本の選挙制度と、それに付随する課題に関する記述として、最も適切なものはどれかを選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 衆議院議員の被選挙権は、満25歳以上の日本国民に与えられている。      2. 参議院議員は、3年ごとに全議員が改選される仕組みである。      3. 衆議院の比例代表選挙では、投票用紙に候補者個人の氏名を記入して投票する。      4. 一票の格差とは、有権者数が多い選挙区ほど、一票の価値が重くなることを指す。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> ドント式	比例代表制において、各政党の得票数を整数で割って議席を分配するこの方式は、考案者の名前からドント式と呼ばれます。日本の衆議院や参議院の比例代表選挙で採用されており、政党の得票比率をできるだけ正確に議席数に反映させることを目的としています。
問2	<b>答え 1</b> 有権者の間での票の価値に差をつけず、一人ひとりが持つ票の重みを均等に扱うこと	平等選挙の原則は、単に票の数だけでなく、その「価値」が等しいことを求めています。かつての制限選挙の時代には、性別や納税額によって選挙権が制限されるだけでなく、特定の身分の者に複数の票を認めるような不平等な制度も存在しました。現代の日本では「一票の格差」を是正するために、定数の是正や選挙区の区割り変更など、一人一票の価値を等しく保つための努力が続けられています。他の選択肢はそれぞれ「普通選挙」「直接選挙」「秘密選挙」の説明に該当します。
問3	<b>答え 2</b> 得票率に応じて議席が配分されるため、死票が少なく、多様な意見を議会に反映させやすい。	比例代表制は、各政党の得票数（得票率）に基づいてドント方式などを用いて議席を分配する仕組みです。この制度では、小政党であっても一定の得票があれば議席を得ることができるため、小選挙区制に比べて「死票（当選に結びつかなかった票）」が少なくなり、国民の多様な意見を政治に反映させやすいという長所があります。一方、小選挙区制は1つの選挙区から1人しか選ばれないため、第1党が多くの議席を獲得しやすく政権が安定する一方で、死票が多くなる傾向があります。
問4	<b>答え 1</b> 鳥取1区の一票の価値は、東京1区の一票の価値の約2倍である。	議員1人あたりの有権者数が少ないということは、それだけ少ない人数で1人の代表を選べることを意味します。この場合、鳥取1区は東京1区の半分の人数で議員を選出できるため、一票の重みは東京1区の約2倍となり、投票価値の不平等が生じているといえます。
問5	<b>答え 1</b> 投票者がどの政党や候補者に投票したかを秘密にすることで、投票の自由を保障し、外部からの報復や干渉を防ぐため。	秘密選挙の原則は、個人の投票内容が公開されないことを前提としています。もし誰が誰に投票したかがわかると、職場や地域社会などで特定の候補者への投票を強要されるといった事態が起こりかねないため、民主主義を守る重要な仕組みとなっています。
問6	<b>答え 1</b> 普通選挙	財産（納税額）や性別、学歴などで差別することなく、一定の年齢に達したすべての国民に選挙権を与える原則を普通選挙と呼びます。日本では1925年に「普通選挙法」が成立しましたが、この時はまだ25歳以上の男子に限定されていました。女性も含めた真の普通選挙が実現したのは、1945年の法改正によって満20歳以上の男女に権利が認められてからのことです。これに対し、票の価値を一人一票で等しく扱う原則は「平等選挙」と呼ばれます。
問7	<b>答え 1</b> 人口が少なく投票率も低い若年層よりも、人口が多く投票率も高い高齢層の意向が政治を動かしやすい。	民主主義において、議席を得ようとする政治家や政党は、実際に投票所に足を運ぶ有権者の意見を重視せざるを得ません。少子高齢化により高齢者の人口比率が高まっている現状で、さらに若年層の投票率が低いまま推移すると、政治的決定が「数（人口）」と「意欲（投票率）」の両面で勝る高齢層に有利なものへ偏る恐れがあります。これは、将来の社会を担う若い世代の意見の反映を困難にする深刻な課題となっています。
問8	<b>答え 1</b> 衆議院議員の被選挙権は、満25歳以上の日本国民に与えられている。	衆議院議員の被選挙権（立候補できる権利）は25歳以上、参議院議員は30歳以上と定められています。参議院は3年ごとに「半数」が改選される仕組みです。衆議院の比例代表選挙では、候補者名ではなく「政党名」を書いて投票します。また、一票の格差については、有権者数が「少ない」選挙区の方が、一票が全体に占める割合が大きくなるため、価値が重くなります。